



はまなす季刊

医療法人はまなすHP▼



<http://www.hamanasugeka.com>

医療法人はまなす **はまなす医院** 〒061-3284 石狩市花畔4条1丁目141番地1
TEL (0133)64-6622・FAX (0133)64-6555 医療法人はまなす **篠路はまなすクリニック** 〒002-8024 札幌市北区篠路4条9丁目12番45号
TEL (011)776-3030・FAX (011)776-3001



エゾユキウサギとカラス
2026年4月9日 工藤 立史 撮影
石狩市生振にて

巻頭言

腹膜透析の実態

副理事長 工藤 立史

当院では腹膜透析(PD)を積極的に手がけています。血液透析(HD)と並行して行っており、延べ23名の実績があります。一般的にはHDが多く、PDを実施していない透析医療機関も多いようで、国内では全透析患者さんの3%です。

PDは腹部に手術を行います。お腹の中と外をつなぐカテーテルから透析液を入れ、胃や腸などの内臓を覆う「腹膜」を介して余分な水や老廃物を除去しますが、患者さん自身の手によって自宅で行えることがメリットです。

2つの透析療法はそれぞれ長所と短所があって、互いに補い合うことが求められます。PDはHDに比べて水分除去が不得意ですが、両者を併用することで長く続けられる患者さんもいます。したがってHDを行っている施設でなければ実施しづらいところがあります。

当院ではどちらの透析が適しているか、よく患者さんと相談して決定しています。今後も両者それぞれのメリットを活かして、より良い透析を行いたいと考えています。

ブラッド・ノット

理事長 工藤 岳秋

夏場の休日は早朝から釣りに出かける。アクセサリーやキーホルダーと見まがうばかりの意匠を凝らしたルアーを竿、リールとともに車に積んで出発だ。俗世間を離れて溪流で竿を振れば釣れても釣れなくても気分は爽快、まさに命の洗濯である。

とはいえ身の危険を感じるほどの荒天だと自重せざるを得ない。ヒグマの出没で二の足を踏むことも増えた。そういう日は次の釣行に向けた準備をする。リールに巻いた糸の先端に「リーダー」と呼ぶ別の材質の糸を連結する面倒な作業があり、現地に着いたらすぐに釣りを始められるよう、できるだけ家で済ませておくことにしている。

ルアーフィッシングは第二次世界大戦後、進駐軍によって日本に持ち込まれたことから糸の結び方を始め、用語はたいがい英語である。例えば2本の糸を結ぶ方法の一つに

「サージヤンズ・ノット (surgeons' knot)」がある。直訳すると「外科医の結び」だ。われわれが手術中に用いる「外科結^{けっ}」が応用されている。確かに手術でも釣りでも糸が緩んで抜けることがあつてはならない。

「ブラッド・ノット (blood knot)」という別の結び方もある。「Blood」は「血液」なので「血の結び」だ。なぜこんな名前が付けたのだろう？これも出血の危険をはらむ手術と関係あるのだろうか。手持ちのルアーフィッシング教本では解説されておらず、英和大辞典にも載っていない。インターネットで検索を重ねていくと、「The Ashley Book of Knots」(1944)に記述がある、という情報にたどり着いた。

原書を取り寄せてみた。釣り糸ではなくロープに関する百科事典のよくな本で、イラストレーターでもある Clifford W. Ashley が自ら挿絵を描

き3854通りもの結び方を図解している。それによると、19世紀までイギリスの軍隊で使われていた「九尾の猫むち (cat-o-nine-tails)」というコブの付いた9本のひもを柄に取り付けた処罰用具があり、そのコブを作るための結び方が「blood knot」と呼ばれる、とのことであった。コブでムチ打ちの威力が増し、皮膚が破れ流血するためこの名前が付けられたらしい。想像するだけで戦慄が走った。

ルアーフィッシングには糸の材質や太さに合わせて他にも色々な結び方を用いる。今シーズンは釣りに行けない日に、それらの名前について由来を調べてみよう。釣り以外の世界との思わぬつながりが見えてくるかもしれない。「血の結び」よりインパクトのある来歴にめぐり合ったらまた報告したい。

「特定健診受診事後教室」で講演しました！

はまなす医院院長 腎臓内科 工藤 立史 2026年2月19日（木） 総合保険福祉センター「りんくる」

2月19日、石狩市健康推進部が主催する健康教室が開かれました。今年のテーマは腎臓病で、当院へ講演の依頼をいただきました。対象は特定健診で尿異常や腎機能異常を指摘された石狩市民で、事前に講演会の聴講を希望された方々です。当日は大雪のため会場に来られなかった方もいましたが、13名を前にしてお話しすることができました。まず私が腎臓のはたらきや、腎臓病の原因、治療方法などを説明し、その後で当院の清田実来管理栄養士より食事療法のお話しをしました。

講演後に質問コーナーを設け、中には「お米の種類は五穀米と白米はどちらがいいのか？」や、「腎臓移植にはどのくらいの費用がかかる

のか？」など熱心に尋ねてこられた方もいらっしゃいました。これを機に腎臓病についてさらなる関心を持っていただき、健診で異常を指摘された際には速やかに腎臓内科を受診してもらえるような活動を続けていきたいと思います。



講演中の清田管理栄養士

腎臓リハビリテーションセミナー ～ミネラル管理を含めて～を開催しました

はまなす医院院長 腎臓内科 工藤 立史 2026年4月16日（木） 札幌サンプラザ 主催：協和キリン株式会社

この度、私が座長を務めるセミナーでお二人の先生に講演していただきました。一人目は伊丹腎クリニック（登別市）の臨床工学技士で統括部長をされている山下直哉先生で、最新のカルシウム・リン管理に関するお話でした。昨年ガ

イドラインが変更され透析患者さんのリン値の上限が厳しくなっています。薬剤の使用方法を、ご自身の施設の体験を交えて教えていただきました。

二人目は、石神井公園じんクリニック院長の前田国見先生です。昨年北九州市で行われた透析運動療法研究会で一緒した縁で、はるばる東京から駆けつけてくださいました。かつて腎不全患者さんは安静にする方が良いとされてい



オンラインで講演する山下直哉先生



前田国見先生

ましたが、最近の知見によると適度に運動する方が長生きにつながるということがわかっていきます。前田先生のクリニックでは透析前の待ち時間に体操を行うなど運動療法を積極的に取り入れているとのこと。時折ダジャレを交えながらユーモアたっぷりの講演でした。当院でも運動療法を行っており、今回のお話を聞いてさらに工夫してみようと思いました。

白井久雄さん ってどんな人？

インタビュー はまなす医院 看護師 山田尚子



「苦勞様ですー！」会うといつも大きな声でニコニコ挨拶してくれる白井さん。

知ってましたか？はまなす季刊に掲載されている写真の多くは白井さんが撮影したものです。

「公益社団法人 日本広告写真家協会 A P A 特別会友」に所属、写真ブログ「魅惑の大地 あいの里」で活動されています。

それでは白井さんを深掘りしてみましよう！！



ブログ▼



<http://uhphoto.exblog.jp/>

★白井さんの経歴を教えてください。

札幌で生まれました。地元の大学を卒業後写真の仕事に就きました。札幌市内のフォトプロダクションに足掛け40年勤務しておりました。

★写真を始めたきっかけは？

実家が写真業を営んでおりました関係上、幼少の頃からいつもカメラを持って近所や友達などを撮影していました。大学卒業時に写真の色々なジャンルから当時、流行り出していた広告写真の仕事に就きたくて本格的にプロの道に入りました。

★写真展などに出られているとのことですが、得意としている写真はなんですか？

現役時代の得意な分野はフード写真やイメージフォトを得意としていました。これらは企業の販売促進用の広告写真でポスター、パッケージ、パンフレットなどの撮影を担当していました。

★写真を撮影するのに気を付けていることは？

現役時代から仕事の傍ら風景写真を撮影していましたが見る人にわかりやすい色調を特に気を付けています。なので撮影後、パソコン処理に時間をかけています。

★ブログを拝見すると頻繁に写真をアップされていますがどのくらいの頻度で写真を撮影しているのですか？（写真ブログ「魅惑の大地 あいの里」より）

だいたい毎日更新しています。休日や普段の日は時間の空いている時に撮影をしています。

★カメラは何を使用しているのですか？

ニコンの一眼デジタルカメラです。ミラーレスも

良いのですが昔からプリズムファインダーに慣れているので一眼デジカメです。

★写真をうまく撮影するコツがあれば教えてください。

写真の構図には黄金の比率というものがあります。これは写真の主題を3分割にして撮影する方法です。この比率がわかればすぐに写真が上達しますよ。どこかに旅行に行ったり、インスタ映えする写真を撮影するときにはご相談に応じます。

★他に趣味はありますか？

高校時代に友人に誘われて空手道場に入門したのがきっかけで大学では空手部に入学しました。社会人でもずっと続けていましたが今はジムで筋トレとフィットネスボクシングで汗をかいています。あとは庭づくりや図書館で歴史書を読むことが大好きです。

★好きな写真家はいらっしゃいますか？

広告写真時代に憧れた篠山紀信、浅井慎平、立木義弘などです。

白井久雄氏プロフィール



1952年 札幌市に生まれる
1980年 (株)札幌コマースナルフォト 入社
1995年 A P A ビエンナール95 入選
2000年 A P A 写真展 広告作品部門入選
2002年 (札幌大学) A P A 写真展 広告作品部門入選
(ロイズコンフェクト)

はまなす医院、 世界とつながる

はまなす医院 看護師 山田尚子

はまなす医院に勤めて10年、最近インバウンドの影響もあり、海外の患者さんが増えています。特にベトナムやタイの方は近くに職場があるようで多く、専用の医療用語一覧を準備したほどです。

今年の雪まつりの時期には、カンボジアからの患者さんが高熱でつらそうに救急外来を訪れたこともありました。

私自身はKPOP好きが高じて、韓国語を勉強し始めて4年になります。先日、受診された韓国の患者さんは、日本での生活が長いと話していました。少しでも不安を取り除きたいと思いつつも、なかなか話しかける勇気が出ずにいたところ、同僚が「この看護師さん、韓国語を勉強しているんですよ」と伝えたのです。

「余計なことを……！」と一瞬焦りましたが、その方は採血が苦手

なようで、顔を背けて緊張されていました。そこで意を決して韓国語で話しかけてみると、「何だか楽しいね。病院じゃないみたいだ」とパツと笑顔を見せてくれたのです。国籍は違っても、患者さんの苦痛を和らげ、元気を取り戻す力になりたい。はまなす医院がより「ワールドワイド」な場所になれるよう、これからも心に寄り添える看護師を目指していきたいです。

worldwide



編集委員としての抱負

放射線科主任 水野 篤司

このたび編集委員を務めること

になりました。普段「はまなす」では放射線技師として働いています。社会人になって文章を読むことはあっても書くことはなく、ましてや他人の書いた文章を直すことはなかなかハードルが高いと感じてます。正直なところ不安も大きく、自分に務まるのかと戸惑っています。それでも職場の雰囲気や仲間の考えや感じたことが読者の方々に伝わればと引き受けることにしました。一つひとつを丁寧に拾い上げ、読む人が興味を持ってくれるような紙面づくりを目指していきたいと思っています。慣れない作業に苦戦するかと思いますが、自分なりの視点を大切にしなが役割を果たしたいです。また委員の皆さんと協力し合い、より良い形を模索していく過程も楽しみたいと考えています。編集委員としての責任を感じつつ、一所懸命取り組みたいので、どうぞよろしくお願いします。



研修記録 「身体拘束予防の基本と実践」

篠路はまなすクリニック 看護師主任 岡田 美弥



2月26日(木)篠路はまなすクリニック透析棟ラウンジで、「身体拘束予防の基本と実践」をテーマに院内研修を実施しました。

身体拘束は安全確保のために行われることがありますが、患者様の尊厳や身体・精神面へ大きな影響を及ぼす可能性があります。

本研修には、看護師を中心に17名が参加し、作成したスライドを見て身体拘束の定義や具体例、実施が例外的に認められる3要件(切迫性・非代替性・一時性)について理解を深めました。受講した職員からは「身体拘束を行うには3要件が不可欠であることを改めて学んだ」との声も聞かれ、理解の深まりが感じられました。



今後も身体拘束の最小化に向けた取り組みを継続していきます。

日本病態栄養学会に参加しました

篠路はまなすクリニック 管理栄養士 スシ ヒナノ 図子 雛乃



1月30日(金)～2月1日(日)にかけて、国立京都国際会館にて開催された第29回日本病態栄養学会年次学術集会に参加いたしました。実際に足を運んでの学会参加は今回が初めてであり、大変貴重な経験となりました。

会場では多岐にわたるセッションが行われており、中でも「腎不全に対して果物・生野菜の制限は必要か? 不要か?」というコントラバシーと、「レシピコンテスト」が特に印象的で、大変勉強になりました。食事療法の目的やCKDの病態について患者様にわかりやすく伝えることの大切さ、また他職種と連携しながら患者様一人ひとりに寄り添った栄養指導を行うことの重要性を学ぶことができました。



した。

レシピコンテストでは他施設の献立を実際に試食する機会がありました。減塩でありながら見た目にも工夫がされおり、食欲をそそる味付けの献立ばかりで、とても参考になり良い刺激を受けました。今回の学びを活かし、当院においても患者様に「美味しい」、「食事が楽しみ」と感じていただけるような献立作成に努めてまいります。

函館のひと

わが家の西隣はワンルーム・マンションである。築30年くらいになるのだろうか。住人は若い人が多く町内会にも入会しないので、ほとんどは顔も名前も知らぬままに隣人となつてときどき入れ替わっているらしい。それでもごくたまには印象に残る人もいる。

20年ほど前、中年の男性がそのマンションに引っ越してきた。玄関先でぐうぜん顔を合わせたときの印象は無口で朴訥な感じだった。中背でやせがた、浅黒くやや血色が悪い。所有する車のナンバーから函館に家族のある単身赴任者と推察した。所属する会社から石狩湾での工事に派遣されてやってきたものらしい。

そんな彼がある日患者として私の外来にやってきた。聞けば、長年にわたって胸やけがひどくて薬を飲んでいるがそれが切れたので同じのを処方してもらいたい、という。求められるままに、ハイそうですか、と処方箋を渡せば用は済む。しかしながらそれでは素っ気ないので詳しく聞き出してみると彼の病歴は次のようなものだった。

胸焼けを訴えて市立函館病院の消化器内科を受診して精査をするも「異常なし」。にもかかわらず症状は激しくなる一方で食も細くなって痩せてきた。そこで循環器外科へとまわされた。胸部大動脈の乖離でも疑われたのだろうか。だ

がここでも、異常は見つからず今度は精神科にまわされた。

市立函館病院といえば道南の基幹病院である。その複数科を受診して原因もわからず病状がよくならない。これは手ごわい患者だと思つた。

病気の診断をつけることは推理小説の謎解きに似ている。小説の中で名探偵は周りの意見に左右されずに独創的な理論を展開する。私もこのケースでは前医の診断に惑わされず白紙の状態を考えてみようと思つた。

これほどひどい胸やけは胃に通過障害があつて食べたものが先に進まず食道に逆流しているのでは？突飛なものを疑うよりは原点に返って洗いなおす方がいいだろう。すでに函館でなされていたはずの検査だがどこかに見落としがあるかもしれない。消化器外科医として自分の目で初めから検査してみることにした。

まず胃力メラでは胃の変形が強く胃の出口の幽門が見えなかった。ほかに所見はない。

次にバリウム造影を行うと幽門部に高度の通過障害があつて胃袋は膨らんだ河豚のような形をしている。高度の幽門狭窄の状態であつた。胃潰瘍は繰り返し発生するとそのたびに癒着化して粘膜が引きつっていく。このケースは幽門部に潰瘍が何度もおこつて胃壁の柔軟性が失

われ、胃から腸への通り道が極度に狭くなったものであつた。そのために胃の内容物が先に進まず食道へと逆流して重度の逆流性食道炎を引き起こしていたのである。

函館の公立病院ともあるうものかなぜ見逃したのか？今日のようによく効く潰瘍治療薬が無かつたころはフツーに見られたものが今ではあまり経験できないのかもしれない。私は内心スコットランドヤードの鼻を明かしたシャーロックホームズのような気分であつた。

函館から奥さん呼び寄せて二人を前にしてIC(病状説明)をおこなつた。権威がある前医の見立てを覆すのである。信じてもらえるか自信はなかつたが誠意を込めて話をして手術の承諾を得ることができた。

手術で狭窄部を含めて胃の部分切除を行つて、新たな通路を再建した。結果は上々だった。術後は食欲も回復して元気になった。後日糖尿病を発症したのは想定外のスピンアウトではあつたが外科医としては面目を保つことができた。

3年ほどして函館へ帰っていくとき、奥さんともども自宅に挨拶にみえた。以後の消息は分からない。だが短期間にせよ隣同士に住んでいたよしみがある。忘れられない「函館のひと」となつた。

新しく入りました！

篠路はまなすクリニック

庶務 伊藤 慎弥さん



2 / 18

異動しました！

篠路はまなすクリニック
⇓ はまなす医院

臨床工学士

塚原 信さん



12 / 3

TOPICS

山口美和子さんが退職されました

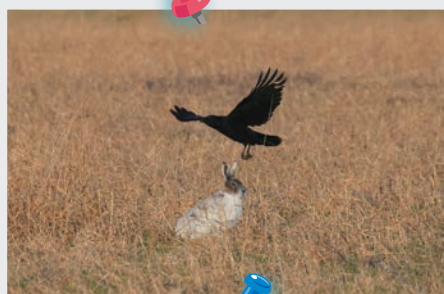
はまなす医院 看護師 山田尚子

透析看護師として8年間勤務されました。いつも優しく患者さんに声を掛け、きめ細かな看護が心に残っています。寂しくなりますがお体大切にお元気で…。



表紙写真

エゾユキウサギとカラス



2026年4月9日
工藤立史 撮影 石狩市生振にて

エゾユキウサギが畑にいるのを発見しました。真っ白い冬毛から茶色い夏毛に換わるところです。しばしばカラスがウサギを攻撃するようで、たまたまその光景を撮影することができました。ただし大人のウサギがカラスの餌食になることはなく、ウサギは我関せずといった雰囲気でした。

編集後記

私が子供のころ夢中になったポケットモンスター（以下ポケモン）は今年 30 周年を迎える。ゲームやアニメ、カードゲームなど様々なコンテンツが子世代のみならず親世代にも人気で、今やあのディズニーのミッキーを抑えて世界で最も売れているキャラクターとなっている。流行が速くうつりかわる現代社会で世界的人気となったポケモンのぬいぐるみやキーホルダーを鞆などにぶら下げている人を見ると昔から好きだった身としてとてもうれしく、そして懐かしい気持ちが込み上げてくる。

(N.H)